

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ITキャリアデザイン I
実務家教員授業	○
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）
授業概要	就職活動および就職試験の対策
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習
達成目標	面接時の入退室および自己PRが回答できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	IT業界で人材採用の実務経験を持つ教員による授業
授業計画	1 就職の心構え 2 自己分析（1） 3 自己分析（2） 4 自己分析（3） 5 自己分析（4） 6 自己PR作成（1） 7 自己PR作成（2） 8 自己PR作成（3） 9 自己PR作成（4） 10 効果測定 自己PR 11 筆記試験とは 12 一般常識対策（1） 13 一般常識対策（2） 14 適性試験対策（1） 15 適性試験対策（2）
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 実技による効果測定で評価
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	ITキャリアデザインⅡ	
実務家教員授業	○	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	90時間（3単位）	
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）	
授業概要	就職活動および就職試験の対策	
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習	
達成目標	面接時の自己PRおよび志望動機が十分に回答できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記	IT業界で人材採用の実務経験を持つ教員による授業	
授業計画	1 面接試験とは 2 面接試験における質問研究（1） 3 面接試験における質問研究（2） 4 面接試験における質問研究（3） 5 説明会・選考試験とは 6 入退室方法の確認 7 面接トレーニング（1） 8 面接トレーニング（2） 9 応募書類の準備 10 履歴書作成（1） 11 履歴書作成（2） 12 履歴書作成（3） 13 仕事・会社選びの基礎知識 14 企業研究シート作成（1） 15 企業研究シート作成（2） 16 企業研究シート作成（3） 17 志望動機作成（1） 18 志望動機作成（2） 19 志望動機作成（3） 20 面接トレーニング（3） 21 面接トレーニング（4） 22 面接試験における質問研究（4） 23 面接試験における質問研究（5） 24 面接試験における質問研究（6） 25 面接トレーニング（5） 26 面接トレーニング（6） 27 エントリーシート作成（1） 28 エントリーシート作成（2） 29 エントリーシート作成（3） 30 作文演習（1）	31 作文演習（2） 32 インターネットによるアクセス 33 電子メールによるアクセス 34 電話によるアクセス 35 電話応対実践（1） 36 電話応対実践（2） 37 電話応対実践（3） 38 効果測定 電話応対 39 就職活動における自己管理 40 面接トレーニング（7） 41 面接トレーニング（8） 42 就職活動マニュアルの確認 43 就職活動システムの利用方法 44 面接トレーニング（9） 45 面接トレーニング（10） 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 実技による効果測定で評価	
備考		

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	一般教養 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	30時間（1単位）			
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）			
授業概要	一般常識や漢字など学習			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。			
達成目標	模擬試験および検定試験で合格点を取る			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	一般常識対策（1）	31	
	2	一般常識対策（2）	32	
	3	一般常識対策（3）	33	
	4	一般常識対策（4）	34	
	5	一般常識対策（5）	35	
	6	適性試験対策（1）	36	
	7	適性試験対策（2）	37	
	8	適性試験対策（3）	38	
	9	適性試験対策（4）	39	
	10	適性試験対策（5）	40	
	11	漢字試験対策（1）	41	
	12	漢字試験対策（2）	42	
	13	漢字試験対策（3）	43	
	14	漢字試験対策（4）	44	
	15	効果測定 漢字	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ビジネスマナー I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	30時間（1単位）			
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）			
授業概要	基本的なビジネスマナーについて学習する			
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習			
達成目標	社会人として必要なビジネスマナーを理解し身につける			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	ガイダンス	31	
	2	学校と職場の違い	32	
	3	職場のマナー	33	
	4	仕事の進め方	34	
	5	「ほう・れん・そう」とは	35	
	6	挨拶の種類	36	
	7	笑顔・お辞儀	37	
	8	正しい敬語の使い方	38	
	9	応対の基本	39	
	10	電話応対のマナー	40	
	11	電話の受け方	41	
	12	電話のかけ方	42	
	13	状況別の電話応対	43	
	14	効果測定対策	44	
	15	効果測定 電話応対実技	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 実技による効果測定で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識 I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	講義			
授業時間	60時間（2単位）			
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）			
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深める			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	ハードウェア I	31	
	2	基礎理論（1）	32	
	3	問題演習	33	
	4	基礎理論（2）	34	
	5	基礎理論（3）	35	
	6	問題演習	36	
	7	ハードウェア II（1）	37	
	8	ハードウェア II（2）	38	
	9	問題演習	39	
	10	ハードウェア II（3）	40	
	11	ソフトウェア（1）	41	
	12	問題演習	42	
	13	ソフトウェア（2）	43	
	14	ソフトウェア（3）	44	
	15	問題演習	45	
	16	ソフトウェア（4）、アルゴリズム（1）	46	
	17	アルゴリズム（2）	47	
	18	問題演習	48	
	19	アルゴリズム（3）	49	
	20	データベース（1）	50	
	21	問題演習	51	
	22	データベース（2）	52	
	23	データベース（3）	53	
	24	問題演習	54	
	25	ネットワーク（1）	55	
	26	ネットワーク（2）	56	
	27	問題演習	57	
	28	ネットワーク（3）、セキュリティ（1）	58	
	29	セキュリティ（2）	59	
	30	問題演習	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 授業内でのチェックテストで評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	60時間（2単位）			
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）			
授業概要	IT基礎知識（テクノロジー分野・マネジメント分野・ストラテジ分野）について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習による試験対策			
達成目標	IT基礎全般において基本的な理解を深め、基本情報技術者試験の午前試験問題に正答できる			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	セキュリティ、システム構成要素	31	
	2	システム構成要素（1）	32	
	3	問題演習	33	
	4	システム構成要素（2）	34	
	5	マルチメディア	35	
	6	問題演習	36	
	7	システム開発（1）	37	
	8	システム開発（2）	38	
	9	問題演習	39	
	10	マネジメント（1）	40	
	11	マネジメント（2）	41	
	12	問題演習	42	
	13	ストラテジ（1）	43	
	14	ストラテジ（2）	44	
	15	問題演習	45	
	16	項目別問題演習（1）	46	
	17	項目別問題演習（2）	47	
	18	項目別問題演習（3）	48	
	19	項目別問題演習（4）	49	
	20	項目別問題演習（5）	50	
	21	総合問題演習（1）	51	
	22	総合問題演習（2）	52	
	23	総合問題演習（3）	53	
	24	総合問題演習（4）	54	
	25	総合問題演習（5）	55	
	26	試験直前問題演習（1）	56	
	27	試験直前問題演習（2）	57	
	28	試験直前問題演習（3）	58	
	29	試験直前問題演習（4）	59	
	30	試験直前問題演習（5）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITキャリアデザインⅢ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	60時間（2単位）			
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）			
授業概要	採用試験に合格するための各種対策授業			
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習			
達成目標	就職活動において採用試験に合格する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	求人確認 1	31	
	2	面接トレーニング 1	32	
	3	業界研究 1	33	
	4	業界研究 2	34	
	5	業界研究 3	35	
	6	求人確認 2	36	
	7	面接トレーニング 2	37	
	8	職種研究 1	38	
	9	職種研究 2	39	
	10	職種研究 3	40	
	11	求人確認 3	41	
	12	面接トレーニング 3	42	
	13	企業研究 1	43	
	14	企業研究 2	44	
	15	企業研究 3	45	
	16	求人確認 4	46	
	17	面接トレーニング 4	47	
	18	適性試験対策 1	48	
	19	適性試験対策 2	49	
	20	適性試験対策 3	50	
	21	求人確認 5	51	
	22	面接トレーニング 5	52	
	23	エントリーシート対策 1	53	
	24	エントリーシート対策 2	54	
	25	エントリーシート対策 3	55	
	26	求人確認 6	56	
	27	面接トレーニング 6	57	
	28	グループディスカッション対策 1	58	
	29	グループディスカッション対策 2	59	
	30	効果測定 面接	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 実技による効果測定で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITキャリアデザインⅣ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	60時間（2単位）			
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）			
授業概要	採用試験に合格するための各種対策授業			
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習			
達成目標	就職活動において採用試験に合格する			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	求人確認 1	31	
	2	面接トレーニング 1	32	
	3	面接トレーニング 2	33	
	4	適性試験対策 1	34	
	5	適性試験対策 2	35	
	6	求人確認 2	36	
	7	面接トレーニング 3	37	
	8	面接トレーニング 4	38	
	9	エントリーシート対策 1	39	
	10	エントリーシート対策 2	40	
	11	求人確認 3	41	
	12	面接トレーニング 5	42	
	13	面接トレーニング 6	43	
	14	グループディスカッション対策 1	44	
	15	グループディスカッション対策 2	45	
	16	求人確認 4	46	
	17	面接トレーニング 7	47	
	18	面接トレーニング 8	48	
	19	適性試験対策 3	49	
	20	適性試験対策 4	50	
	21	求人確認 5	51	
	22	面接トレーニング 9	52	
	23	面接トレーニング 10	53	
	24	エントリーシート対策 3	54	
	25	エントリーシート対策 4	55	
	26	求人確認 6	56	
	27	面接トレーニング 11	57	
	28	面接トレーニング 12	58	
	29	企業研究レポート作成	59	
	30	効果測定 企業研究レポート	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	効果測定100% 実技による効果測定で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	クラウドネイティブ開発			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	AWS Lambdaを使用したクラウドネイティブシステムの基礎を実習する			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	AWS Lambdaを通じてクラウドネイティブシステム構築の基礎を理解する			
教科書	AWS Lambda実践ガイド			
特記				
授業計画	1	Lambda で実現するサーバーレスシステム	31	メールの送信
	2	サンプル用 Lambda 関数の仕様	32	クロスオリジンの場合の注意点
	3	Lambda の利用に必要なアクセス権	33	演習（10）
	4	Lambda 関数の作成	34	演習（11）
	5	Lambda 関数の実行	35	演習（12）
	6	演習（1）	36	演習（13）
	7	演習（2）	37	SQS と SNS トピックのイベント事例
	8	演習（3）	38	DynamoDB テーブルによるメールアドレス管理
	9	イベントの発生とLambda 関数	39	S3 バケットとSQS を構成する
	10	Lambda コンテナ	40	SQS からメッセージを取り出してメールを送信する
	11	Lambda 関数の実行	41	バウンスメールを処理する
	12	Lambda 関数を呼び出すイベントソース	42	演習（14）
	13	定期的に Lambda 関数を実行する例	43	演習（15）
	14	演習（4）	44	演習（16）
	15	演習（5）	45	第2回効果測定
	16	演習（6）	46	
	17	S3 のイベント事例	47	
	18	S3 バケットの作成	48	
	19	バケットに対するイベント	49	
	20	ライブラリ込みの Lambda 関数の作成	50	
	21	演習（7）	51	
	22	演習（8）	52	
	23	演習（9）	53	
	24	第1回効果測定	54	
	25	API Gateway のイベント事例	55	
	26	API Gateway と Lambda 関数を組み合わせる	56	
	27	API Gateway から実行される Lambda 関数を作る	57	
	28	DynamoDB の基本	58	
	29	Lambda 関数で DynamoDB にアクセスする	59	
	30	署名付き URL を発行する	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	JavaScript			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	60時間（2単位）			
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）			
授業概要	JavaScript			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	JavaScriptを使用した動的なWebページの作成ができる			
教科書	3ステップでしっかり学ぶJavaScript入門			
特記				
授業計画	1	JavaScriptの基礎知識	31	
	2	はじめてのプログラム（1）	32	
	3	はじめてのプログラム（2）	33	
	4	変数と演算について（1）	34	
	5	変数と演算について（2）	35	
	6	条件分岐（1）	36	
	7	条件分岐（2）	37	
	8	繰り返し（1）	38	
	9	繰り返し（2）	39	
	10	ユーザ定義関数の作成	40	
	11	オブジェクトの操作（1）	41	
	12	オブジェクトの操作（2）	42	
	13	オブジェクトの操作（3）	43	
	14	配列の基礎	44	
	15	配列の操作	45	
	16	効果測定 JavaScript(1)	46	
	17	Webブラウザのオブジェクト（1）	47	
	18	Webブラウザのオブジェクト（2）	48	
	19	Webブラウザのオブジェクト（3）	49	
	20	デジタル時計の作成	50	
	21	イメージを操作する	51	
	22	ユーザ定義オブジェクト	52	
	23	DOMの操作（1）	53	
	24	DOMの操作（2）	54	
	25	DOMの操作（3）	55	
	26	Ajax（1）	56	
	27	Ajax（2）	57	
	28	Ajax（3）	58	
	29	Ajax（4）	59	
	30	効果測定 JavaScript(2)	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Python			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	Pythonの基本文法とプログラムの実装			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	CUIベースのプログラムをPythonで実装できる			
教科書	新・明解 Python入門			
特記				
授業計画	1	Pythonをはじめる	31	クラス（1）
	2	画面への表示とキーボードからの入力	32	クラス（2）
	3	制御・条件分岐（1）	33	クラス変数とクラスメソッド
	4	制御・条件分岐（2）	34	継承（1）
	5	制御・条件分岐（3）	35	継承（2）
	6	プログラムの構成要素	36	例外処理（1）
	7	制御・繰り返し（1）	37	例外処理（2）
	8	制御・繰り返し（2）	38	ファイル処理の基礎（1）
	9	制御・繰り返し（3）	39	ファイル処理の基礎（2）
	10	オブジェクトと型（1）	40	バイナリファイル
	11	オブジェクトと型（2）	41	総合演習（1）
	12	文字列の基礎	42	総合演習（2）
	13	文字列の操作	43	総合演習（3）
	14	文字列の書式化	44	総合演習（4）
	15	効果測定 Python（1）	45	効果測定 Python（3）
	16	リスト（1）	46	
	17	リスト（2）	47	
	18	リスト（3）	48	
	19	リスト（4）	49	
	20	タプル	50	
	21	辞書	51	
	22	集合	52	
	23	関数の基礎（1）	53	
	24	関数の基礎（2）	54	
	25	文書化文字列とアノテーション	55	
	26	名前空間とスコープ	56	
	27	高階関数とラムダ式	57	
	28	モジュール	58	
	29	パッケージ	59	
	30	効果測定 Python（2）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	オブジェクト指向分析設計			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（２年制昼間部）			
履修年次	１年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	60時間（2単位）			
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）			
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向分析・設計の実習			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる			
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプローチ			
特記				
授業計画	1	各種ツールの準備と・実習	31	
	2	システム分析の本質	32	
	3	図解技法の応用（例題と演習）	33	
	4	演習（１）	34	
	5	演習（２）	35	
	6	システム分析・設計の手順	36	
	7	UMLの基本（１）	37	
	8	UMLの基本（２）	38	
	9	システム分析の事例演習１－１	39	
	10	システム分析の事例演習１－２	40	
	11	システム分析の事例演習１－３	41	
	12	システム分析の事例演習２－１	42	
	13	システム分析の事例演習２－２	43	
	14	システム分析の事例演習２－３	44	
	15	効果測定 オブジェクト指向分析設計（１）	45	
	16	システム分析の事例演習３－１	46	
	17	システム分析の事例演習３－２	47	
	18	システム分析の事例演習３－３	48	
	19	UMLを用いたシステムの設計の基礎	49	
	20	システム設計の事例演習１	50	
	21	システム設計の事例演習２	51	
	22	システム設計の事例演習３	52	
	23	総合演習１	53	
	24	総合演習２	54	
	25	総合演習３	55	
	26	総合演習４	56	
	27	総合演習５	57	
	28	総合演習６	58	
	29	総合演習７	59	
	30	効果測定 オブジェクト指向分析設計（２）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 応用的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	アジャイルソフトウェア開発			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（２年制昼間部）			
履修年次	１年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	３０時間（１単位）			
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）			
授業概要	アジャイルの概要とアジャイルを適用したユースケース駆動設計			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	アジャイルな開発体制に適応できる			
教科書	アジャイル開発への道案内			
特記				
授業計画	1	アジャイル開発の現状と課題	31	
	2	アジャイル開発の概要	32	
	3	アジャイル開発の特徴	33	
	4	アジャイル開発プロセス	34	
	5	アジャイル開発の効果とリスク	35	
	6	上流工程を組み込んだ拡張アジャイル開発	36	
	7	アジャイル開発の事例	37	
	8	まとめと演習	38	
	9	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（１）	39	
	10	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（２）	40	
	11	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（３）	41	
	12	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（４）	42	
	13	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（５）	43	
	14	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計（６）	44	
	15	効果測定　アジャイルソフトウェア開発	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％　基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Java			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120時間（1単位）			
授業コマ数	60コマ（1コマ90分）			
授業概要	Javaの基本文法とオブジェクト指向プログラミング			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	オブジェクト指向プログラミングをベースとした各種プログラムをJavaで実装できる			
教科書	新・明解Java入門、Java8問題集			
特記				
授業計画	1	はじめてのJava	31	抽象クラス（1）
	2	変数を使う	32	抽象クラス（2）
	3	制御構文・分岐（1） if文（1）	33	インタフェース（1）
	4	制御構文・分岐（2） if文（2）	34	インタフェース（1）
	5	制御構文・分岐（3） switch文 キーワード・識別子・演算子	35	演習（2）
	6	制御構文・繰り返し（1） do-while文	36	文字と文字列（1）
	7	制御構文・繰り返し（2） while文	37	文字と文字列（2）
	8	制御構文・繰り返し（3） for文	38	例外処理（1）
	9	制御構文・繰り返し（4）	39	例外処理（2）
	10	基本型と演算	40	効果測定 Java（3）
	11	配列（1）	41	総合演習 ようこそJavaの世界へ
	12	配列（2）	42	総合演習 はじめてのJavaプログラム
	13	配列（3）	43	総合演習 基本的なJavaプログラムの構造
	14	演習（1）	44	総合演習 コンピュータで扱うデータ表現
	15	効果測定 Java（1）	45	総合演習 変数／定数と型
	16	メソッド（1）	46	総合演習 演算と演算子
	17	メソッド（2）	47	総合演習 配列の宣言・生成（1）
	18	メソッド（3）	48	総合演習 配列の宣言・生成（2）
	19	クラスの基本（1）	49	総合演習 制御文（1）
	20	クラスの基本（2）	50	総合演習 制御文（2）
	21	日付クラスの作成（1）	51	総合演習 クラスとオブジェクト（1）
	22	日付クラスの作成（2）	52	総合演習 クラスとオブジェクト（2）
	23	クラス変数とクラスメソッド（1）	53	総合演習 クラスの関係を深める（1）
	24	クラス変数とクラスメソッド（2）	54	総合演習 クラスの関係を深める（2）
	25	クラス変数とクラスメソッド（3）	55	総合演習 クラスの継承（1）
	26	パッケージ	56	総合演習 クラスの継承（2）
	27	クラスの派生と多相性（1）	57	総合演習 例外処理（1）
	28	クラスの派生と多相性（1）	58	総合演習 例外処理（2）
	29	クラスの派生と多相性（1）	59	まとめ
	30	効果測定 Java（2）	60	効果測定 Java（4）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 応用的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITパスポート I			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	講義			
授業時間	30時間（1単位）			
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）			
授業概要	情報処理技術者試験の基礎講義			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	問題演習による試験対策			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	ストラテジ系（1）	31	
	2	ストラテジ系（2）	32	
	3	ストラテジ系（3）	33	
	4	ストラテジ系（4）	34	
	5	マネジメント系（1）	35	
	6	マネジメント系（2）	36	
	7	問題演習	37	
	8	テクノロジ系（1）	38	
	9	テクノロジ系（2）	39	
	10	テクノロジ系（3）	40	
	11	テクノロジ系（4）	41	
	12	テクノロジ系（5）	42	
	13	テクノロジ系（6）	43	
	14	テクノロジ系（7）	44	
	15	問題演習	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITパスポートⅡ			
実務家教員授業	前期			
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期				
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	30時間（1単位）			
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）			
授業概要	情報処理技術者試験の問題演習を行う			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義			
達成目標	情報処理技術者試験における午前分野の用語を習得する			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	総合問題演習（1）	31	
	2	総合問題演習（2）	32	
	3	総合問題演習（3）	33	
	4	総合問題演習（4）	34	
	5	総合問題演習（5）	35	
	6	総合問題演習（6）	36	
	7	総合問題演習（7）	37	
	8	総合問題演習（8）	38	
	9	総合問題演習（9）	39	
	10	総合問題演習（10）	40	
	11	総合問題演習（11）	41	
	12	総合問題演習（12）	42	
	13	直前対策問題演習（1）	43	
	14	直前対策問題演習（2）	44	
	15	模擬試験	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 応用的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	コンピュータリテラシー
実務家教員授業	○
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）
授業概要	Officeソフト：Word、Excel、PowerPointの操作学習
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習
達成目標	Officeソフトの基本的な操作方法を身につける
教科書	情報利活用 基本演習
特記	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習授業
授業計画	1 コンピューターの基本操作 2 一般的なビジネス文書の作成 3 シンプルなレポートや報告書の作成 4 表、画像、図形を使った文書の作成 5 効果測定 文書作成 6 プレゼンテーションの企画 7 わかりやすいストーリー構成 8 センスアップするレイアウトデザイン 9 イメージを伝えるイラスト・写真活用 10 効果測定 プレゼンテーション 11 表作成の基本操作 12 見やすく使いやすい表にする編集操作 13 数式・関数を活用した集計表の作成 14 グラフの基本 15 効果測定 表計算
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	HTML／CSS			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（２年制昼間部）			
履修年次	１年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	３０時間（１単位）			
授業コマ数	１５コマ（１コマ９０分）			
授業概要	HTML／CSS			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	HTML／CSSを使用してWebページの作成ができる			
教科書	いちばんやさしいHTML5&CSS3の教本			
特記				
授業計画	1	Webサイト作成準備	31	
	2	HTMLの基本	32	
	3	HTML文書の設計	33	
	4	共通ページから個別ページの作成（１）	34	
	5	共通ページから個別ページの作成（２）	35	
	6	CSSの基本（１）	36	
	7	CSSの基本（２）	37	
	8	CSSで共通部分をデザインする（１）	38	
	9	CSSで共通部分をデザインする（２）	39	
	10	コンテンツのデザインを整える（１）	40	
	11	コンテンツのデザインを整える（２）	41	
	12	スマートフォンに対応させる（１）	42	
	13	スマートフォンに対応させる（２）	43	
	14	Webサイトを公開する・機能追加	44	
	15	効果測定 HTML/CSS	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％ 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	データベース			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	30時間（1単位）			
授業コマ数	15コマ（1コマ90分）			
授業概要	SQLの基本文法とリレーショナルデータベースの設計と実装			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	リレーショナルデータベースの設計とデータベースに対するSQLの実装ができる			
教科書	スッキリわかる SQL入門			
特記				
授業計画	1	初めてのSQL	31	
	2	基本文法と4大命令	32	
	3	操作する行の絞り込み(1)	33	
	4	操作する行の絞り込み(2)	34	
	5	検索結果の加工	35	
	6	式と関数	36	
	7	集計とグループ化	37	
	8	副問い合わせ	38	
	9	複数テーブルの問い合わせ	39	
	10	トランザクション	40	
	11	テーブルの作成	41	
	12	さまざまな支援機能	42	
	13	テーブルの設計(1)	43	
	14	テーブルの設計(2)	44	
	15	効果測定 データベース	45	
	16		46	
	17		47	
	18		48	
	19		49	
	20		50	
	21		51	
	22		52	
	23		53	
	24		54	
	25		55	
	26		56	
	27		57	
	28		58	
	29		59	
	30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎 I
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記一巡の手続きと財務諸表（基礎編） 2 現金預金（基礎編） 3 債権・債務（基礎編） 4 棚卸資産（基礎編） 5 有価証券①（基礎編） 6 有価証券②（基礎編） 7 固定資産①（基礎編） 8 固定資産②（基礎編） 9 固定資産③（基礎編） 10 固定資産④（基礎編） 11 債務保証（基礎編） 12 引当金（基礎編） 13 収益と費用（基礎編） 14 為替換算会計（基礎編） 15 株式会社の純資産（基礎編） 16 企業結合（基礎編） 17 確認テスト（第1回） 18 税金①（基礎編） 19 税金②（基礎編） 20 伝票と帳簿（基礎編） 21 決算①（基礎編） 22 決算②（基礎編） 23 本支店会計①（基礎編） 24 本支店会計②（基礎編） 25 連結会計①（基礎編） 26 連結会計②（基礎編） 27 連結会計③（基礎編） 28 連結会計④（基礎編） 29 連結会計⑤（基礎編） 30 確認テスト（第2回）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎 I
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間（2単位）
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記の基礎（基礎編） 2 個別原価計算における工業簿記の記帳体系（基礎編） 3 材料費会計（基礎編） 4 労務費会計（基礎編） 5 経費会計（基礎編） 6 製造間接費会計（基礎編） 7 製造間接費差異の原因別分析（基礎編） 8 単純個別原価計算（基礎編） 9 工企業の財務諸表（基礎編） 10 確認テスト（第1回） 11 部門別計算①（基礎編） 12 部門別計算②（基礎編） 13 総合原価計算における工業簿記の記帳体系（基礎編） 14 単純総合原価計算（基礎編） 15 工程別総合原価計算（基礎編） 16 組別総合原価計算（基礎編） 17 等級別総合原価計算（基礎編） 18 減損および仕損（基礎編） 19 標準原価計算①（基礎編） 20 標準原価計算②（基礎編） 21 標準原価計算③（基礎編） 22 CVP分析①（基礎編） 23 CVP分析②（基礎編） 24 直接原価計算（基礎編） 25 工業簿記総まとめ①（基礎編） 26 工業簿記総まとめ②（基礎編） 27 工業簿記総まとめ③（基礎編） 28 工業簿記総まとめ④（基礎編） 29 工業簿記総まとめ⑤（基礎編） 30 確認テスト（第2回）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合 I
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	90時間（3単位）
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、 本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（基礎編） 2 商業簿記総まとめ②（基礎編） 3 商業簿記総まとめ③（基礎編） 4 商業簿記総まとめ④（基礎編） 5 商業簿記総まとめ⑤（基礎編） 6 商業簿記総まとめ⑥（基礎編） 7 商業簿記総まとめ⑦（基礎編） 8 商業簿記総まとめ⑧（基礎編） 9 商業簿記総まとめ⑨（基礎編） 10 商業簿記総まとめ⑩（基礎編） 11 商業簿記総まとめ⑪（基礎編） 12 商業簿記総まとめ⑫（基礎編） 13 工業簿記・原価計算総まとめ①（基礎編） 14 工業簿記・原価計算総まとめ②（基礎編） 15 工業簿記・原価計算総まとめ③（基礎編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ④（基礎編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（基礎編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（基礎編） 19 総合問題対策①（商業簿記と工業簿記_基礎編） 20 総合問題対策②（商業簿記と工業簿記_基礎編） 21 総合問題対策③（商業簿記と工業簿記_基礎編） 22 総合問題対策④（商業簿記と工業簿記_基礎編） 23 総合問題対策⑤（商業簿記と工業簿記_基礎編） 24 総合問題対策⑥（商業簿記と工業簿記_基礎編） 25 総合問題対策⑦（商業簿記と工業簿記_基礎編） 26 総合問題対策⑧（商業簿記と工業簿記_基礎編） 27 総合問題対策⑨（商業簿記と工業簿記_基礎編） 28 総合問題演習①（テスト形式_基礎編） 29 総合問題演習①（テスト形式_基礎編） 30 総合問題演習①（テスト形式_基礎編） 31 総合問題演習②（テスト形式_基礎編） 32 総合問題演習②（テスト形式_基礎編） 33 総合問題演習②（テスト形式_基礎編） 34 総合問題演習③（テスト形式_基礎編） 35 総合問題演習③（テスト形式_基礎編） 36 総合問題演習③（テスト形式_基礎編） 37 総合問題演習④（テスト形式_基礎編） 38 総合問題演習④（テスト形式_基礎編） 39 総合問題演習④（テスト形式_基礎編） 40 総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編） 41 総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編） 42 総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編） 43 総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編） 44 総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編） 45 総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	3級商業簿記基礎
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	90時間（3単位）
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的 2 簿記一巡 3 株式会社の資本①（意義、資本、発行） 4 株式会社の資本②（剰余金の配当） 5 商品売買①（商品売買、3分法、売掛金・買掛金） 6 商品売買②（返品、分記法） 7 商品売買③（仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券） 8 決算①（決算） 9 決算②（決算整理） 10 決算③（繰越商品および仕入の決算整理） 11 決算④（決算整理後残高試算表） 12 決算⑤（精算表） 13 現金および預金①（現金、普通預金、当座預金） 14 現金および預金②（複数口座の管理、当座借越） 15 手形および電子記録債権・債務 16 受取手形および売掛金の決算整理 17 有形固定資産 18 現金過不足および現金、貯蔵品の決算整理 19 その他の債権および債務①（債権・債務、未収入金・未払金） 20 その他の債権および債務②（クレジット売掛金、手形貸付金・借入金） 21 その他の債権および債務③（仮払金・仮受金、差入保証金） 22 その他の勘定および訂正仕訳 23 その他の収益および費用 24 費用および収益の決算整理 25 税金 26 消費税および法人税等の決算整理 27 訂正仕訳 28 財務諸表の作成①（損益計算書①） 29 財務諸表の作成②（損益計算書②） 30 財務諸表の作成③（貸借対照表①） 31 財務諸表の作成④（貸借対照表②） 32 主要簿と補助簿 33 現金出納帳および当座預金出納帳 34 小口現金出納帳 35 仕入帳と売上帳 36 売掛金元帳と買掛金元帳 37 商品有高帳 38 手形記入帳 39 固定資産台帳 40 試算表の作成 41 伝票会計① 42 伝票会計② 43 確認テスト（第1回） 44 確認テスト（第2回） 45 確認テスト（第3回）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	3級簿記総合			
実務家教員				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60コマ（1コマ90分）			
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る			
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	31	総合問題対策①
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	32	総合問題対策②
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	33	総合問題対策③
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	34	総合問題対策④
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	35	総合問題対策⑤
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	36	総合問題対策⑥
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	37	総合問題対策⑦
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	38	総合問題対策⑧
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	39	総合問題対策⑨
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	40	総合問題対策⑩
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	41	総合問題対策⑪
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	42	総合問題対策⑫
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）	43	総合問題対策⑬
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）	44	総合問題対策⑭
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）	45	総合問題対策⑮
	16	商業簿記総まとめ①（応用編）	46	総合問題演習①
	17	商業簿記総まとめ②（応用編）	47	総合問題演習②
	18	商業簿記総まとめ③（応用編）	48	総合問題演習③
	19	商業簿記総まとめ④（応用編）	49	総合問題演習④
	20	商業簿記総まとめ⑤（応用編）	50	総合問題演習⑤
	21	商業簿記総まとめ⑥（応用編）	51	総合問題演習⑥
	22	商業簿記総まとめ⑦（応用編）	52	総合問題演習⑦
	23	商業簿記総まとめ⑧（応用編）	53	総合問題演習⑧
	24	商業簿記総まとめ⑨（応用編）	54	総合問題演習⑨
	25	商業簿記総まとめ⑩（応用編）	55	総合問題演習⑩
	26	商業簿記総まとめ⑪（応用編）	56	総合問題演習⑪
	27	商業簿記総まとめ⑫（応用編）	57	総合問題演習⑫
	28	商業簿記総まとめ⑬（応用編）	58	総合問題演習⑬
	29	商業簿記総まとめ⑭（応用編）	59	総合問題演習⑭
	30	商業簿記総まとめ⑮（応用編）	60	総合問題演習⑮
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	PHP		
実務家教員授業	○		
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	90時間（3単位）		
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）		
授業概要	PHP基本文法とサーバサイドアプリケーションの設計と実装		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習		
達成目標	サーバサイドアプリケーションをPHPで実装できる		
教科書	詳細！PHP7+MySQL入門ノート		
特記	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習授業		
授業計画	1 PHPの概要と準備 2 変数 3 演算子 4 制御構造・分岐文 5 制御構造・繰り返し文 6 関数（1） 7 関数（2） 8 文字列操作（1） 9 文字列操作（2） 10 文字列操作（3） 11 配列（1） 12 配列（2） 13 配列（3） 14 効果測定 PHP（1） 15 オブジェクト指向プログラミング（1） 16 オブジェクト指向プログラミング（2） 17 オブジェクト指向プログラミング（3） 18 オブジェクト指向プログラミング（4） 19 フォーム処理の基本（1） 20 フォーム処理の基本（2） 21 フォーム処理の基本（3） 22 各種フォームの使用（1） 23 各種フォームの使用（2） 24 各種フォームの使用（3） 25 各種フォームの使用（4） 26 セッションとクッキー（1） 27 セッションとクッキー（2） 28 セッションとクッキー（3） 29 効果測定 PHP（2） 30 ファイルの読み込みと書き出し（1）	31 ファイルの読み込みと書き出し（2） 32 ファイルの読み込みと書き出し（3） 33 phpMyAdminを使う（1） 34 phpMyAdminを使う（2） 35 MySQLを操作する（1） 36 MySQLを操作する（2） 37 MySQLを操作する（3） 38 MySQLを操作する（4） 39 総合演習（1） 40 総合演習（2） 41 総合演習（3） 42 総合演習（4） 43 総合演習（5） 44 総合演習（6） 45 効果測定 PHP（3）	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	フロントエンドフレームワーク			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	Vue.jsの基本文法とシングルページアプリケーションの作成			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	Vue.jsを使用してシングルページアプリケーションの作成ができる			
教科書	動かして学ぶ！Vue.js開発入門			
特記				
授業計画	1	Vue.jsの概要	31	アニメーションを表示する（1）
	2	Vue.jsのインストール方法と実行	32	アニメーションを表示する（2）
	3	データを表示する	33	演習（7）
	4	属性を指定する	34	Vue.jsでToDoリストを作る（1）
	5	演習（1）	35	Vue.jsでToDoリストを作る（2）
	6	ユーザの入力をつなぐ（1）	36	演習（8）
	7	ユーザの入力をつなぐ（2）	37	部品にまとめる：コンポーネント（1）
	8	ユーザの入力をつなぐ（3）	38	部品にまとめる：コンポーネント（2）
	9	ユーザの入力をつなぐ（4）	39	部品にまとめる：コンポーネント（3）
	10	演習（2）	40	部品にまとめる：コンポーネント（4）
	11	ユーザの操作をつなぐ（1）	41	演習（9）
	12	ユーザの操作をつなぐ（2）	42	JSONデータを表示させる（1）
	13	ユーザの操作をつなぐ（3）	43	JSONデータを表示させる（2）
	14	演習（3）	44	JSONデータを表示させる（3）
	15	効果測定 フロントエンドフレームワーク（1）	45	効果測定 フロントエンドフレームワーク（3）
	16	条件と繰り返しを使う（1）	46	
	17	条件と繰り返しを使う（2）	47	
	18	条件と繰り返しを使う（3）	48	
	19	条件と繰り返しを使う（4）	49	
	20	演習（4）	50	
	21	Google Chartsと連動させる	51	
	22	データの変化を監視する（1）	52	
	23	データの変化を監視する（2）	53	
	24	演習（5）	54	
	25	データの変化を監視する（3）	55	
	26	データの変化を監視する（4）	56	
	27	演習（6）	57	
	28	Markdownエディタを作る	58	
	29	総合演習	59	
	30	効果測定 フロントエンドフレームワーク（2）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	サーバサイドフレームワーク			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	PHPサーバサイドフレームワークLaravelを使用したサーバサイドアプリケーションの作成			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	Laravelを使用してサーバサイドWebアプリケーションの作成ができる			
教科書	PHPフレームワーク Laravel入門			
特記				
授業計画	1	Laravelを準備する	31	Restfulサービス（4）
	2	ルーティングとコントローラ（1）	32	Restfulサービス（5）
	3	ルーティングとコントローラ（2）	33	効果測定 サーバサイドフレームワーク（2）
	4	ルーティングとコントローラ（3）	34	サーバサイドアプリ構築演習（1）
	5	演習（1）	35	サーバサイドアプリ構築演習（2）
	6	ビューとテンプレート（1）	36	サーバサイドアプリ構築演習（3）
	7	ビューとテンプレート（2）	37	サーバサイドアプリ構築演習（4）
	8	ビューとテンプレート（3）	38	サーバサイドアプリ構築演習（5）
	9	ビューとテンプレート（4）	39	サーバサイドアプリ構築演習（6）
	10	演習（2）	40	サーバサイドアプリ構築演習（7）
	11	リクエスト・レスポンスを補完する（1）	41	サーバサイドアプリ構築演習（8）
	12	リクエスト・レスポンスを補完する（2）	42	サーバサイドアプリ構築演習（9）
	13	リクエスト・レスポンスを補完する（3）	43	サーバサイドアプリ構築演習（10）
	14	リクエスト・レスポンスを補完する（4）	44	サーバサイドアプリ構築演習（11）
	15	リクエスト・レスポンスを補完する（5）	45	効果測定 サーバサイドフレームワーク（3）
	16	効果測定 サーバサイドフレームワーク（1）	46	
	17	データベースの利用（1）	47	
	18	データベースの利用（2）	48	
	19	データベースの利用（3）	49	
	20	データベースの利用（4）	50	
	21	演習（3）	51	
	22	Eloquent ORM（1）	52	
	23	Eloquent ORM（2）	53	
	24	Eloquent ORM（3）	54	
	25	Eloquent ORM（4）	55	
	26	Eloquent ORM（5）	56	
	27	演習（4）	57	
	28	Restfulサービス（1）	58	
	29	Restfulサービス（2）	59	
	30	Restfulサービス（3）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	C言語		
実務家教員授業	○		
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択		
授業方法	実習		
授業時間	90時間（3単位）		
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）		
授業概要	C言語の基本文法とCUIベースプログラムの作成・ネットワークプログラミング		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習		
達成目標	OS回りおよびネットワーク関連の基本プログラムをC言語で実装できる		
教科書	基礎知識からコンピュータの本質まで C言語本格入門		
特記	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習授業		
授業計画	1 イントロダクション 2 データを識別して保持する（1） 3 データを識別して保持する（2） 4 データを加工して保存する（1） 5 データを加工して保存する（2） 6 プログラムの流れを記述する（1） 7 プログラムの流れを記述する（2） 8 プログラムの流れを記述する（3） 9 プログラムの流れを記述する（4） 10 プログラムの流れを記述する（5） 11 プログラムを機能でまとめる（1） 12 プログラムを機能でまとめる（2） 13 プログラムを機能でまとめる（3） 14 さまざまな前処理を行う（1） 15 さまざまな前処理を行う（2） 16 データをまとめて場所を指し示す（1） 17 データをまとめて場所を指し示す（2） 18 データをまとめて場所を指し示す（3） 19 データをまとめて場所を指し示す（4） 20 データをまとめて場所を指し示す（5） 21 データをまとめて場所を指し示す（6） 22 効果測定 C言語（1） 23 異なるデータ型をまとめる（1） 24 異なるデータ型をまとめる（2） 25 異なるデータ型をまとめる（3） 26 異なるデータ型をまとめる（4） 27 異なるデータ型をまとめる（5） 28 異なるデータ型をまとめる（6） 29 文字列を操作し使いこなす（1） 30 文字列を操作し使いこなす（2）	31 動的メモリでデータの置く場所を自ら作る（1） 32 動的メモリでデータの置く場所を自ら作る（2） 33 動的メモリでデータの置く場所を自ら作る（3） 34 動的メモリでデータの置く場所を自ら作る（4） 35 動的メモリでデータの置く場所を自ら作る（5） 36 データを保存して読み出す（1） 37 データを保存して読み出す（2） 38 データを保存して読み出す（3） 39 データを保存して読み出す（4） 40 避けて通れない応用（1） 41 避けて通れない応用（2） 42 避けて通れない応用（3） 43 避けて通れない応用（4） 44 避けて通れない応用（5） 45 効果測定 C言語（2）	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Linux			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	60時間（2単位）			
授業コマ数	30コマ（1コマ90分）			
授業概要	Linuxの概要と基本コマンド、シェルプログラミングの基本			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	Linuxの基本コマンドが使える、簡単なシェルプログラムを作成できる			
教科書	いちばんやさしいLinuxコマンド入門教室、シェルスクリプト基本リファレンス			
特記				
授業計画	1	Linux操作の基本（1）	31	
	2	Linux操作の基本（2）	32	
	3	ファイルを操作する（1）	33	
	4	ファイルを操作する（2）	34	
	5	シェルと日常作業コマンド（1）	35	
	6	シェルと日常作業コマンド（2）	36	
	7	テキスト処理コマンド（1）	37	
	8	テキスト処理コマンド（2）	38	
	9	パッケージを管理する	39	
	10	ネットワークコマンド（1）	40	
	11	ネットワークコマンド（2）	41	
	12	システム管理コマンド（1）	42	
	13	システム管理コマンド（2）	43	
	14	総合演習	44	
	15	効果測定 Linux（1）	45	
	16	シェル・シェルスクリプト入門	46	
	17	シェルスクリプトの基本事項	47	
	18	シェル文法の循環構造	48	
	19	複合コマンド	49	
	20	組み込みコマンド（1）	50	
	21	組み込みコマンド（2）	51	
	22	パラメータ	52	
	23	パラメータ展開	53	
	24	クォートとコマンド置換	54	
	25	各種展開	55	
	26	リダイレクト	56	
	27	よく使う外部コマンド	57	
	28	配列	58	
	29	シェルスクリプトのノウハウ&定石	59	
	30	効果測定 Linux（2）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ネットワークプログラミング			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60コマ（1コマ90分）			
授業概要	C言語によるソケットプログラミング			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	LinuxのネットワークプログラムをC言語で実装できる			
教科書	TCP/IPソケットプログラミング C言語編			
特記				
授業計画	1	ソケットの基礎：作成と破棄、アドレスの指定	31	ソケットプログラミング：演習（6）
	2	ソケットの基礎：TCPクライアント	32	ソケットプログラミング：クライアントごとにプロセスを作成
	3	ソケットの基礎：TCPサーバ	33	ソケットプログラミング：クライアントごとにスレッドを作成
	4	ソケットの基礎：演習（1）	34	ソケットプログラミング：制限付きマルチタスク
	5	ソケットの基礎：演習（2）	35	ソケットプログラミング：演習（7）
	6	ソケットの基礎：演習（3）	36	ソケットプログラミング：演習（8）
	7	メッセージの作成：データのエンコード	37	ソケットプログラミング：演習（9）
	8	メッセージの作成：バイト順	38	ソケットプログラミング：多重化
	9	メッセージの作成：整列とパディング	39	ソケットプログラミング：演習（10）
	10	メッセージの作成：フレーミングと解析	40	ソケットプログラミング：演習（11）
	11	メッセージの作成：演習（1）	41	ソケットプログラミング：演習（12）
	12	メッセージの作成：演習（2）	42	ソケットプログラミング：ブロードキャスト
	13	メッセージの作成：演習（3）	43	ソケットプログラミング：マルチキャスト
	14	UDPソケット：UDPクライアント	44	ソケットプログラミング：ブロードキャストとマルチキャストの比較
	15	UDPソケット：UDPサーバ	45	ソケットプログラミング：演習（13）
	16	UDPソケット：UDPソケットによるデータの送受信	46	ソケットプログラミング：演習（14）
	17	UDPソケット：演習（1）	47	ソケットプログラミング：演習（15）
	18	UDPソケット：演習（2）	48	効果測定 ネットワークプログラミング（2）
	19	UDPソケット：演習（3）	49	ソケットAPIの舞台裏：TCPにおけるバッファリング
	20	効果測定 ネットワークプログラミング（1）	50	ソケットAPIの舞台裏：デッドロック、パフォーマンスへの影響
	21	ソケットプログラミング：ソケットオプション	51	ソケットAPIの舞台裏：TCPソケットのライフサイクル
	22	ソケットプログラミング：シグナル	52	ソケットAPIの舞台裏：多重分離のなぞを解く
	23	ソケットプログラミング：演習（1）	53	ソケットAPIの舞台裏：演習（1）
	24	ソケットプログラミング：演習（2）	54	ソケットAPIの舞台裏：演習（2）
	25	ソケットプログラミング：演習（3）	55	ドメインネームサービス：名前とIPアドレスの対応付け
	26	ソケットプログラミング：ノンブロッキングソケット	56	ドメインネームサービス：名前によるサービス情報の検索
	27	ソケットプログラミング：非同期I/O	57	ドメインネームサービス：演習
	28	ソケットプログラミング：タイムアウト	58	総合演習（1）
	29	ソケットプログラミング：演習（4）	59	総合演習（2）
	30	ソケットプログラミング：演習（5）	60	効果測定 ネットワークプログラミング（3）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 応用的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	クラウドコンピューティング			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	AWSを利用したクラウドコンピューティングの実装			
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な実習			
達成目標	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発環境の実装			
教科書	AWS Academy提供 テキスト			
特記				
授業計画	1	オンプレミス環境の構築 基礎講義	31	Auto Scaling
	2	オンプレミス環境の構築 基礎実習1	32	負荷分散とScalingの実装実習①
	3	オンプレミス環境の構築 基礎実習2	33	負荷分散とScalingの実装実習②
	4	オンプレミス環境の構築 応用講義	34	クラウドのセキュリティ
	5	オンプレミス環境の構築 応用実習1	35	IAMロールとポリシー
	6	オンプレミス環境の構築 応用実習2	36	ベストプラクティスとコンプライアンス
	7	オンプレミスとクラウドの比較	37	AWSセキュリティ実装実習①
	8	クラウドコンピューティング概要	38	AWSセキュリティ実装実習②
	9	クラウドエコノミクス	39	クラウドアーキテクチャの設計①
	10	AWSインフラストラクチャと主要なサービス	40	クラウドアーキテクチャの設計②
	11	コンピューティングサービス	41	クラウドの請求とサポートサービス
	12	Amazon EC2 コンピューティング実習	42	総合実習①
	13	ストレージサービス:EBS	43	総合実習②
	14	EBS ストレージ構築・活用実習	44	総合実習③
	15	ストレージサービス:Amazon S3	45	効果測定2
	16	Amazon S3 ストレージ構築・活用実習	46	
	17	ストレージサービス: EFS・Glacier概要	47	
	18	AWS VPC概要	48	
	19	AWS セキュリティグループ	49	
	20	VPC+Webサーバ構築実習	50	
	21	AWS Cloud Front概要	51	
	22	Amazon RDS	52	
	23	RDS環境構築実習	53	
	24	Amazon DynamoDB	54	
	25	DynamoDB環境構築実習	55	
	26	Redshift/Aurora 概要	56	
	27	高可用性DB 構築実習①	57	
	28	高可用性DB 構築実習②	58	
	29	Elastic Load Balancing (ELB)	59	
	30	Amazon CloudWatch	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	AI基礎プログラミング			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	Pythonにより最低限のライブラリで実装するAIシステムの実装			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	深層学習システムに必須な基本的技術の実装に対応できる			
教科書	PythonによるAIプログラミング入門			
特記				
授業計画	1	人工知能の概要	31	音声認識（2）
	2	教師あり学習を用いた分類と回帰（1）	32	音声認識（3）
	3	教師あり学習を用いた分類と回帰（2）	33	物体検出と追跡（1）
	4	教師あり学習を用いた分類と回帰（3）	34	物体検出と追跡（2）
	5	アンサンブル学習を用いた予測分析（1）	35	物体検出と追跡（3）
	6	アンサンブル学習を用いた予測分析（2）	36	人工ニューラルネットワーク（1）
	7	教師なし学習を用いたパターン検出（1）	37	人工ニューラルネットワーク（2）
	8	教師なし学習を用いたパターン検出（2）	38	人工ニューラルネットワーク（3）
	9	教師なし学習を用いたパターン検出（3）	39	強化学習（1）
	10	推薦エンジンを作る（1）	40	強化学習（2）
	11	推薦エンジンを作る（2）	41	強化学習（3）
	12	論理プログラミング（1）	42	畳み込みニューラルネットワークを用いたディープラーニング（1）
	13	論理プログラミング（2）	43	畳み込みニューラルネットワークを用いたディープラーニング（2）
	14	ヒューリスティック探索（1）	44	畳み込みニューラルネットワークを用いたディープラーニング（3）
	15	ヒューリスティック探索（2）	45	第2回効果測定
	16	ヒューリスティック探索（3）	46	
	17	遺伝的アルゴリズム（1）	47	
	18	遺伝的アルゴリズム（2）	48	
	19	遺伝的アルゴリズム（3）	49	
	20	人工知能を使ったゲーム（1）	50	
	21	人工知能を使ったゲーム（2）	51	
	22	人工知能を使ったゲーム（3）	52	
	23	第1回効果測定	53	
	24	自然言語処理（1）	54	
	25	自然言語処理（2）	55	
	26	自然言語処理（3）	56	
	27	連続データの確率的推論（1）	57	
	28	連続データの確率的推論（2）	58	
	29	連続データの確率的推論（3）	59	
	30	音声認識（1）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IoTシステム基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	IoTの仕組みを学び、PythonおよびIoT関連ライブラリを使用してIoTの基礎的な実装を実習する			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	IoTの仕組みの理解、IoT関連ライブラリを使用したIoTシステム実装の理解			
教科書	Pythonで動かして学ぶ！あたらしいIoTの教科書			
特記				
授業計画	1	IOTの概要	31	演習（14）
	2	IOTの仕組み	32	演習（15）
	3	Raspberry Piのセットアップ	33	IOTとAI（1）
	4	Raspberry Piの初期化	34	IOTとAI（2）
	5	Raspberry Piにリモートアクセスする（1）	35	IOTとAI（3）
	6	Raspberry Piにリモートアクセスする（2）	36	IOTとAI（4）
	7	Raspberry Piを使ってLEDを点滅させる（1）	37	演習（16）
	8	Raspberry Piを使ってLEDを点滅させる（2）	38	演習（17）
	9	演習（1）	39	演習（18）
	10	演習（2）	40	IOTとセキュリティ（1）
	11	演習（3）	41	IOTとセキュリティ（2）
	12	センサーによるデータの取得（1）	42	演習（19）
	13	センサーによるデータの取得（2）	43	演習（20）
	14	演習（4）	44	演習（21）
	15	演習（5）	45	第2回効果測定
	16	演習（6）	46	
	17	クラウドストレージにデータを保存する（1）	47	
	18	クラウドストレージにデータを保存する（2）	48	
	19	演習（7）	49	
	20	演習（8）	50	
	21	演習（9）	51	
	22	第1回効果測定	52	
	23	IOTとデータの可視化（1）	53	
	24	IOTとデータの可視化（2）	54	
	25	演習（10）	55	
	26	演習（11）	56	
	27	演習（12）	57	
	28	IOTとアクチュエーターの遠隔操作（1）	58	
	29	IOTとアクチュエーターの遠隔操作（2）	59	
	30	演習（13）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ネットワーク・サーバセキュリティ運用			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	サイバーセキュリティの基礎を習得し、ネットワーク設計に活用できる			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	サーバ構築、ネットワーク構築実習がおこなえる			
教科書	セキュリティ技術の教科書、情報セキュリティマネジメント試験によく出る問題集			
特記				
授業計画	1	情報セキュリティとサイバーセキュリティ	31	情報セキュリティマネジメント問題回答（7）
	2	インターネット技術の基礎(1)	32	情報セキュリティマネジメント問題回答（8）
	3	インターネット技術の基礎(2)	33	情報セキュリティマネジメント問題回答（9）
	4	セキュリティに対する脅威(1)	34	情報セキュリティマネジメント問題回答（10）
	5	セキュリティに対する脅威(2)	35	情報セキュリティマネジメント問題回答（11）
	6	暗号技術・認証技術・PKI(1)	36	情報セキュリティマネジメント問題回答（12）
	7	暗号技術・認証技術・PKI(2)	37	情報セキュリティマネジメント問題回答（13）
	8	通信の制御とサーバー攻撃対策技術(1)	38	情報セキュリティマネジメント問題回答（14）
	9	通信の制御とサーバー攻撃対策技術(2)	39	情報セキュリティマネジメント問題回答（15）
	10	Webシステムのセキュリティ(1)	40	情報セキュリティマネジメント問題回答（16）
	11	Webシステムのセキュリティ(2)	41	情報セキュリティマネジメント問題回答（17）
	12	メールシステムのセキュリティ(1)	42	情報セキュリティマネジメント問題回答（18）
	13	メールシステムのセキュリティ(2)	43	情報セキュリティマネジメント問題回答（19）
	14	DNSシステムのセキュリティ	44	情報セキュリティマネジメント問題回答（20）
	15	セキュアプロトコル(1)	45	効果測定
	16	セキュアプロトコル(2)	46	
	17	セキュアプロトコル(3)	47	
	18	セキュアプロトコル(4)	48	
	19	システムセキュリティ(1)	49	
	20	システムセキュリティ(2)	50	
	21	情報セキュリティマネジメント(1)	51	
	22	情報セキュリティマネジメント(2)	52	
	23	情報セキュリティマネジメント(3)	53	
	24	効果測定	54	
	25	情報セキュリティマネジメント問題回答（1）	55	
	26	情報セキュリティマネジメント問題回答（2）	56	
	27	情報セキュリティマネジメント問題回答（3）	57	
	28	情報セキュリティマネジメント問題回答（4）	58	
	29	情報セキュリティマネジメント問題回答（5）	59	
	30	情報セキュリティマネジメント問題回答（6）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ネットワーク構築			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	ネットワーク設計に必要な知識を習得する			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	高可用ネットワークの設計ができる			
教科書	ネットワーク技術&設計入門、パケットキャプチャの教科書			
特記				
授業計画	1	ネットワーク構築の流れ	31	パケットキャプチャの流れ
	2	物理設計（1）	32	Wiresharkの使い方（1）
	3	物理設計（2）	33	Wiresharkの使い方（2）
	4	物理設計（3）	34	レイヤー2プロトコル（1）
	5	物理設計（4）	35	レイヤー2プロトコル（2）
	6	物理設計（5）	36	レイヤー3プロトコル（1）
	7	物理設計（6）	37	レイヤー3プロトコル（2）
	8	論理設計（1）	38	レイヤー3プロトコル（3）
	9	論理設計（2）	39	レイヤー4プロトコル（1）
	10	論理設計（3）	40	レイヤー4プロトコル（2）
	11	論理設計（3）	41	アプリケーションプロトコル（1）
	12	論理設計（4）	42	アプリケーションプロトコル（2）
	13	論理設計（5）	43	アプリケーションプロトコル（3）
	14	論理設計（6）	44	総合演習
	15	第1回 効果測定	45	効果測定
	16	セキュリティ設計・負荷分散設計（1）	46	
	17	セキュリティ設計・負荷分散設計（2）	47	
	18	セキュリティ設計・負荷分散設計（3）	48	
	19	セキュリティ設計・負荷分散設計（4）	49	
	20	セキュリティ設計・負荷分散設計（5）	50	
	21	セキュリティ設計・負荷分散設計（6）	51	
	22	セキュリティ設計・負荷分散設計（7）	52	
	23	高可用性設計（1）	53	
	24	高可用性設計（1）	54	
	25	高可用性設計（1）	55	
	26	高可用性設計（1）	56	
	27	管理設計（1）	57	
	28	管理設計（1）	58	
	29	管理設計（1）	59	
	30	第2回 効果測定	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	サーバ構築			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	サーバの構築およびサービスプログラムの構築を実習し習得			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎から応用までの実習			
達成目標	サーバ稼働サービスを理解し、構築できる			
教科書	28日で即戦力！サーバ技術者養成講座			
特記				
授業計画	1	サーバー環境の基礎（1）	31	データベースサーバ
	2	サーバー環境の基礎（2）	32	セキュリティ強化と応用
	3	利用技術の基礎-Windows	33	セキュリティ強化と応用（メールサーバ）
	4	利用技術の基礎-UNIX/Linux（1）	34	セキュリティ強化と応用（WWWサーバ）
	5	利用技術の基礎-UNIX/Linux（2）（1）	35	SSHトンネル・ゲートウェイ
	6	利用技術の基礎-UNIX/Linux（2）（2）	36	仮想化（1）
	7	サーバ導入技術の習得（1）	37	仮想化（2）
	8	サーバ導入技術の習得（2）	38	他のサーバOS
	9	サーバアプリケーションの仕組みと構築（1）	39	運用管理技術
	10	サーバアプリケーションの仕組みと構築（2）	40	ドメイン導入の手続き
	11	サーバアプリケーションの仕組みと構築（3）	41	演習（1）
	12	メールサーバ（1）	42	演習（2）
	13	メールサーバ（2）	43	演習（3）
	14	メールサーバ（3）	44	復習
	15	ホームページサーバ（1）	45	第2回 効果測定
	16	ホームページサーバ（2）	46	
	17	sambaとスーパーサーバ（1）	47	
	18	sambaとスーパーサーバ（2）	48	
	19	セキュリティ・システムの仕組みと構築	49	
	20	SSL（1）	50	
	21	SSL（2）	51	
	22	SSHトンネル	52	
	23	ファイアウォール（1）	53	
	24	ファイアウォール（2）	54	
	25	SSHバージョン2	55	
	26	復習	56	
	27	第1回効果測定	57	
	28	IPsec	58	
	29	自動侵入検出システム（1）	59	
	30	自動侵入検出システム（2）	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発 I			
実務家教員授業	○			
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	システム開発における企画立案、ユースケース図の作成			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	企画立案をおこない、ユースケース図を完成させる			
教科書	履修済科目で使用した教科書複数			
特記	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習授業			
授業計画	1	卒業研究とは	31	ユースケースモデリング分析7
	2	業界研究1	32	ユースケースモデリング分析8
	3	業界研究2	33	ユースケースモデリング分析9
	4	業界研究3	34	ユースケースモデリング分析10
	5	企画立案1	35	ユースケースモデリング分析11
	6	企画立案2	36	ユースケースモデリング分析12
	7	企画立案3	37	ユースケースモデリング分析13
	8	企画立案4	38	ユースケースモデリング分析14
	9	企画立案5	39	要求レビューの理論
	10	企画立案6	40	要求レビューの実践
	11	企画書の作成1	41	要求レビュー1
	12	企画書の作成2	42	要求レビュー2
	13	企画書の作成3	43	要求レビュー3
	14	企画書の作成4	44	要求レビュー4
	15	中間発表準備1	45	要求レビュー5
	16	中間発表準備2		
	17	中間発表準備3		
	18	中間発表1		
	19	ドメインモデリングの理論		
	20	ドメインモデリングの実践		
	21	ドメインモデリング分析1		
	22	ドメインモデリング分析2		
	23	ユースケースモデリングの理論		
	24	ユースケースモデリングの実践		
	25	ユースケースモデリング分析1		
	26	ユースケースモデリング分析2		
	27	ユースケースモデリング分析3		
	28	ユースケースモデリング分析4		
	29	ユースケースモデリング分析5		
	30	ユースケースモデリング分析6		
成績評価方法 （試験実施方法）	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	システム開発におけるロバストネス図の作成、シーケンス図の作成			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	ロバストネス図の完成			
教科書	履修済科目で使用した教科書複数			
特記				
授業計画	1	中間発表準備 1	31	シーケンス図作成 2
	2	中間発表準備 2	32	シーケンス図作成 3
	3	中間発表準備 3	33	シーケンス図作成 4
	4	中間発表準備 4	34	シーケンス図作成 5
	5	中間発表	35	シーケンス図作成 6
	6	ロバストネス分析の理論	36	シーケンス図作成 7
	7	ロバストネス分析の実践	37	シーケンス図作成 8
	8	ロバストネス分析 1	38	シーケンス図作成 9
	9	ロバストネス分析 2	39	シーケンス図作成 10
	10	ロバストネス分析 3	40	シーケンス図作成 11
	11	ロバストネス分析 4	41	シーケンス図作成 12
	12	ロバストネス分析 5	42	シーケンス図作成 13
	13	ロバストネス分析 6	43	シーケンス図作成 14
	14	ロバストネス分析 7	44	シーケンス図作成 15
	15	ロバストネス分析 8	45	シーケンス図作成 16
	16	予備設計レビューの理論	46	
	17	予備設計レビューの実践	47	
	18	予備設計レビュー 1	48	
	19	予備設計レビュー 2	49	
	20	予備設計レビュー 3	50	
	21	予備設計レビュー 4	51	
	22	予備設計レビュー 5	52	
	23	予備設計レビュー 6	53	
	24	予備設計レビュー 7	54	
	25	予備設計レビュー 8	55	
	26	テクニカルアーキテクチャの理論	56	
	27	テクニカルアーキテクチャの実践	57	
	28	シーケンス図作成の理論	58	
	29	シーケンス図作成の実践	59	
	30	シーケンス図作成 1	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅲ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	90時間（3単位）			
授業コマ数	45コマ（1コマ90分）			
授業概要	システム開発におけるシーケンス図の作成、ソースコードの作成			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	シーケンス図の作成			
教科書	履修済科目で使用した教科書複数			
特記				
授業計画	1	シーケンス図作成 1	31	プログラミング(開発) 1
	2	シーケンス図作成 2	32	プログラミング(開発) 2
	3	シーケンス図作成 3	33	プログラミング(開発) 3
	4	シーケンス図作成 4	34	プログラミング(開発) 4
	5	シーケンス図作成 5	35	プログラミング(開発) 5
	6	シーケンス図作成 6	36	プログラミング(開発) 6
	7	シーケンス図作成 7	37	プログラミング(開発) 7
	8	シーケンス図作成 8	38	プログラミング(開発) 8
	9	シーケンス図作成 9	39	プログラミング(開発) 9
	10	シーケンス図作成 10	40	プログラミング(開発) 10
	11	シーケンス図作成 11	41	プログラミング(開発) 11
	12	シーケンス図作成 12	42	プログラミング(開発) 12
	13	シーケンス図作成 13	43	プログラミング(開発) 13
	14	シーケンス図作成 14	44	プログラミング(開発) 14
	15	シーケンス図作成 15	45	プログラミング(開発) 15
	16	シーケンス図作成 16	46	
	17	詳細設計レビューの理論	47	
	18	詳細設計レビューの実践	48	
	19	詳細設計レビュー 1	49	
	20	詳細設計レビュー 2	50	
	21	詳細設計レビュー 3	51	
	22	詳細設計レビュー 4	52	
	23	詳細設計レビュー 5	53	
	24	詳細設計レビュー 6	54	
	25	詳細設計レビュー 7	55	
	26	詳細設計レビュー 8	56	
	27	詳細設計レビュー 9	57	
	28	詳細設計レビュー 10	58	
	29	詳細設計からコードへ	59	
	30	実装の実践	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発IV			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120時間（4単位）			
授業コマ数	60コマ（1コマ90分）			
授業概要	システム開発におけるソースコードの作成			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	ソースコードの作成（最終目標の50%）			
教科書	履修済科目で使用した教科書複数			
特記				
授業計画	1	プログラミング(開発) 1	31	プログラミング(開発) 3 1
	2	プログラミング(開発) 2	32	プログラミング(開発) 3 2
	3	プログラミング(開発) 3	33	プログラミング(開発) 3 3
	4	プログラミング(開発) 4	34	プログラミング(開発) 3 4
	5	プログラミング(開発) 5	35	プログラミング(開発) 3 5
	6	プログラミング(開発) 6	36	プログラミング(開発) 3 6
	7	プログラミング(開発) 7	37	プログラミング(開発) 3 7
	8	プログラミング(開発) 8	38	プログラミング(開発) 3 8
	9	プログラミング(開発) 9	39	プログラミング(開発) 3 9
	10	プログラミング(開発) 1 0	40	プログラミング(開発) 4 0
	11	プログラミング(開発) 1 1	41	プログラミング(開発) 4 1
	12	プログラミング(開発) 1 2	42	プログラミング(開発) 4 2
	13	プログラミング(開発) 1 3	43	プログラミング(開発) 4 3
	14	プログラミング(開発) 1 4	44	プログラミング(開発) 4 4
	15	プログラミング(開発) 1 5	45	プログラミング(開発) 4 5
	16	プログラミング(開発) 1 6	46	プログラミング(開発) 4 6
	17	プログラミング(開発) 1 7	47	プログラミング(開発) 4 7
	18	プログラミング(開発) 1 8	48	プログラミング(開発) 4 8
	19	プログラミング(開発) 1 9	49	プログラミング(開発) 4 9
	20	プログラミング(開発) 2 0	50	プログラミング(開発) 5 0
	21	プログラミング(開発) 2 1	51	プログラミング(開発) 5 1
	22	プログラミング(開発) 2 2	52	プログラミング(開発) 5 2
	23	プログラミング(開発) 2 3	53	プログラミング(開発) 5 3
	24	プログラミング(開発) 2 4	54	プログラミング(開発) 5 4
	25	プログラミング(開発) 2 5	55	プログラミング(開発) 5 5
	26	プログラミング(開発) 2 6	56	プログラミング(開発) 5 6
	27	プログラミング(開発) 2 7	57	プログラミング(開発) 5 7
	28	プログラミング(開発) 2 8	58	プログラミング(開発) 5 8
	29	プログラミング(開発) 2 9	59	プログラミング(開発) 5 9
	30	プログラミング(開発) 3 0	60	プログラミング(開発) 6 0
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅴ			
実務家教員授業				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	システム開発におけるソースコードの作成、テストの実践			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	ソースコードの完成、テストの実践			
教科書	履修済科目で使用した教科書複数			
特記				
授業計画	1	卒業研究発表会準備1	31	テストの実践4
	2	卒業研究発表会準備2	32	テストの実践5
	3	卒業研究発表会準備3	33	テストの実践6
	4	卒業研究発表会準備4	34	テストの実践7
	5	卒業研究発表会	35	テストの実践8
	6	プログラミング(開発)1	36	テストの実践9
	7	プログラミング(開発)2	37	テストの実践10
	8	プログラミング(開発)3	38	テストの実践11
	9	プログラミング(開発)4	39	テストの実践12
	10	プログラミング(開発)5	40	テストの実践13
	11	プログラミング(開発)6	41	テストの実践14
	12	プログラミング(開発)7	42	テストの実践15
	13	プログラミング(開発)8	43	テストの実践16
	14	プログラミング(開発)9	44	プログラミングコンテスト準備1
	15	プログラミング(開発)10	45	プログラミングコンテスト準備2
	16	プログラミング(開発)11	46	プログラミングコンテスト準備3
	17	プログラミング(開発)12	47	プログラミングコンテスト準備4
	18	プログラミング(開発)13	48	プログラミングコンテスト準備5
	19	プログラミング(開発)14	49	プログラミングコンテスト準備6
	20	プログラミング(開発)15	50	プログラミングコンテスト準備7
	21	プログラミング(開発)16	51	プログラミングコンテスト準備8
	22	プログラミング(開発)17	52	プログラミングコンテスト1
	23	プログラミング(開発)18	53	プログラミングコンテスト2
	24	プログラミング(開発)19	54	プログラミングコンテスト3
	25	プログラミング(開発)20	55	プログラミングコンテスト4
	26	設計駆動テストの理論	56	プログラミングコンテスト5
	27	設計駆動テストの実践	57	プログラミングコンテスト6
	28	テストの実施1	58	プログラミングコンテスト7
	29	テストの実施2	59	プログラミングコンテスト8
	30	テストの実施3	60	卒業研究振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的 I 数的推理
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と数的処理力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式（方程式、不等式、過不足算） 2 方程式（平均算・過不足算）、整数・計算パズル（約数と倍数） 3 整数・計算パズル（割り算の余り～覆面算） 4 整数・計算パズル（n進法）、割合と比（割合） 5 割合と比（比） 6 割合と比（売買算） 7 割合と比（濃度） 8 速さ（速さ） 9 速さ（旅人算） 10 速さ（通過算、流水算、時計算） 11 仕事算（仕事算、給排水算、ニュートン算） 12 場合の数（場合の数、順列） 13 場合の数（順列、組合せ） 14 場合の数（道順）、確率（事象と確率、赤玉白玉、くじ引き） 15 確率（赤玉白玉、くじ引き、サイコロ・コイン）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅱ 判断推理
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間（1単位）
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）
授業概要	論理的な思考を基に、文章問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	数学的な基礎知識と論理的な思考力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論理 2 集合の要素の個数 3 順序（順序の決定） 4 順序（順序の変動、順序の数値条件） 5 対応（対応関係） 6 対応（対応の数値条件、スケジュール） 7 位置と方位（位置） 8 勝ち負け、カード・ゲーム 9 ウソの発言、推理・手順 10 暗号、家系図
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践数的Ⅲ 空間把握・資料解釈
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	24時間（1単位）
授業コマ数	12コマ（1コマ120分）
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	立体でも平面でも捉えられる力と、資料を読み解く力を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 折り紙、回転の軌跡 2 正多面体、展開図 3 平面図形の構成、サイコロ、見取り図と投影図、積木 4 積木、立体の切断、回転体 5 一筆書き、平面図形の計量（平方根の計算、三平方の定理） 6 平面図形の計量（三平方の定理、相似比、中点連結定理） 7 平面図形の計量（底辺分割定理、相似比と面積比） 8 平面図形の計量（角度、円周角の定理、接弦定理、円の接線の長さ） 9 平面図形の計量（内接円、円弧の長さ）、資料解釈（実数・割合） 10 平面図形の計量（扇形の面積）、資料解釈（構成比） 11 立体図形の計量（立体の体積、回転体の体積）、資料解釈（指数） 12 立体図形の計量（断面積、表面積、体積比）、資料解釈（増加率）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 10題の基礎的な解答力を測定する試験
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学 I 政治
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間（1単位）
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）
授業概要	基本的人権など憲法の基礎知識から本試験レベルの実践的知識まで学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な憲法の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、国家論 2 政治制度論 3 基本的人権総論、包括的基本権 4 自由権 5 社会権 6 国会の機構と運営 7 内閣の機構と運営 8 裁判所の機構と運営 9 地方自治 10 選挙制度
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践社会科学Ⅱ 経済
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	24時間（1単位）
授業コマ数	12コマ（1コマ120分）
授業概要	財政政策・外国為替などの経済分野と労働問題などの社会分野の基礎知識と
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	公務に必要な経済と社会の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 経済社会の変容、現代の企業 2 現代の市場 3 国民所得 4 経済成長と景気循環 5 通貨制度と金融政策 6 財政制度と財政政策 7 貿易と外国為替 8 日本経済の動向 9 国際経済の動向 10 社会理論、労働問題 11 社会保障、環境問題 12 国際関係、現代の諸相
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学 I 地理
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	20時間（1単位）
授業コマ数	10コマ（1コマ120分）
授業概要	気候や各国の産業などの基礎知識と本試験レベルの実践的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な地理の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 世界の地形 2 世界の気候 3 世界の農業 4 世界の資源 5 世界の工業 6 地図の特色と利用 7 生活と地域 8 日本地誌 9 世界地誌（アジア、アフリカ） 10 世界地誌（ヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニア）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践人文科学Ⅱ 歴史
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	大和政権から昭和までの日本史と中国の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本および中国の歴史の知識を短期間で習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 大和政権と大化の改新 2 平安時代 3 鎌倉時代 4 室町時代 5 封建社会の確立 6 江戸時代（武断政治、文治政治、三大改革） 7 江戸時代（幕末）、明治維新 8 立憲体制の確立 9 近代文化の発展 10 大正、昭和 11 中国史1（殷～漢） 12 中国史2（魏晋南北朝～隋、唐） 13 中国史3（宋、元） 14 中国史4（明、清） 15 中国史5（清の崩壊、中華民国）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容																
授業科目	実践言語 I 文理・国語																
実務家教員																	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）																
履修年次	2年次																
開講学期	前期																
科目区分	選択																
授業方法	講義																
授業時間	15時間（1単位）																
授業コマ数	8コマ（1コマ120分）※8コマ目のみ60分																
授業概要	文章読解と本試験レベルの実践的な国語を並行して進める																
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習																
達成目標	社会人として求められる読解力と国語力を短期間で身に付ける																
教科書	オリジナルテキスト																
特記																	
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>要旨把握①、四字熟語①</td></tr> <tr><td>2</td><td>要旨把握②、四字熟語②</td></tr> <tr><td>3</td><td>内容合致①、ことわざ①</td></tr> <tr><td>4</td><td>内容合致②、ことわざ②</td></tr> <tr><td>5</td><td>文章整除①、文法基礎①</td></tr> <tr><td>6</td><td>文章整除②、文法基礎②</td></tr> <tr><td>7</td><td>文章の穴埋め①、敬語①</td></tr> <tr><td>8</td><td>文章の穴埋め②、敬語②</td></tr> </table>	1	要旨把握①、四字熟語①	2	要旨把握②、四字熟語②	3	内容合致①、ことわざ①	4	内容合致②、ことわざ②	5	文章整除①、文法基礎①	6	文章整除②、文法基礎②	7	文章の穴埋め①、敬語①	8	文章の穴埋め②、敬語②
1	要旨把握①、四字熟語①																
2	要旨把握②、四字熟語②																
3	内容合致①、ことわざ①																
4	内容合致②、ことわざ②																
5	文章整除①、文法基礎①																
6	文章整除②、文法基礎②																
7	文章の穴埋め①、敬語①																
8	文章の穴埋め②、敬語②																
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価																
備考																	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習 I 数的処理
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	24時間（1単位）
授業コマ数	12コマ（1コマ120分）
授業概要	基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 方程式・不等式・整数・計算パズル 2 割合と比 3 速さ・仕事算 4 場合の数・確率 5 論理・集合と要素の個数 6 順序・対応 7 位置と方位・勝ち負け・カード・ウソの発言 8 推理・手順・暗号・家系図 9 折り紙・回転の軌跡・正多面体・展開図・平面図形の構成 10 サイコロ・見取り図と投影図・積木・立体の切断・回転体・一筆書き 11 平面図形の計量 12 立体図形の計量・資料解釈
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践演習Ⅱ 社会科学
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	23時間（1単位）
授業コマ数	12コマ（1コマ120分）※12コマ目は60分
授業概要	政治・経済の基礎知識から実践的知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	社会科学分野におけるより幅広い知識の定着
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、政治制度論 2 基本的人権① 3 基本的人権② 4 国会の機構と運営 5 内閣の機構と運営 6 裁判所の機構と運営 7 地方自治、選挙制度 8 現代の企業、現代の市場 9 国民所得 10 通貨制度と金融政策 11 財政制度と財政政策 12 貿易と外国為替
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 100問の知識習得状況を測定する試験
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容																								
授業科目	実践演習Ⅲ 人文科学																								
実務家教員																									
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）																								
履修年次	2年次																								
開講学期	前期																								
科目区分	選択																								
授業方法	演習																								
授業時間	24時間（1単位）																								
授業コマ数	12コマ（1コマ120分）																								
授業概要	地理・歴史・倫理の実践的知識をアウトプットすることで定着を図る																								
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う																								
達成目標	人文科学分野におけるより幅広い知識の定着																								
教科書	スタンダード問題集・オリジナルテキスト																								
特記																									
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>日本史（原始、古代）</td></tr> <tr><td>2</td><td>日本史（中世、近世①）</td></tr> <tr><td>3</td><td>日本史（近世②、近代①）</td></tr> <tr><td>4</td><td>日本史（近代②、現代・通史）</td></tr> <tr><td>5</td><td>地理（自然環境と地図）</td></tr> <tr><td>6</td><td>地理（資源と産業、生活と地域）</td></tr> <tr><td>7</td><td>地理（日本の地理）</td></tr> <tr><td>8</td><td>地理（世界の地理）</td></tr> <tr><td>9</td><td>世界史（東洋世界）</td></tr> <tr><td>10</td><td>世界史（現代世界）</td></tr> <tr><td>11</td><td>倫理（西洋思想）</td></tr> <tr><td>12</td><td>倫理（東洋思想）</td></tr> </table>	1	日本史（原始、古代）	2	日本史（中世、近世①）	3	日本史（近世②、近代①）	4	日本史（近代②、現代・通史）	5	地理（自然環境と地図）	6	地理（資源と産業、生活と地域）	7	地理（日本の地理）	8	地理（世界の地理）	9	世界史（東洋世界）	10	世界史（現代世界）	11	倫理（西洋思想）	12	倫理（東洋思想）
1	日本史（原始、古代）																								
2	日本史（中世、近世①）																								
3	日本史（近世②、近代①）																								
4	日本史（近代②、現代・通史）																								
5	地理（自然環境と地図）																								
6	地理（資源と産業、生活と地域）																								
7	地理（日本の地理）																								
8	地理（世界の地理）																								
9	世界史（東洋世界）																								
10	世界史（現代世界）																								
11	倫理（西洋思想）																								
12	倫理（東洋思想）																								
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% ○×50題の基本的な知識を測定する試験																								
備考																									

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	実践答案練習 I
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	48時間（2単位）
授業コマ数	24コマ（1コマ120分）
授業概要	模擬試験を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示する
達成目標	第20回目以降の模擬試験で全問題の半数以上の正解を目標とする
教科書	模擬試験
特記	
授業計画	1 基礎的なレベルの模擬試験① 2 基礎的なレベルの模擬試験② 3 基礎的なレベルの模擬試験③ 4 基礎的なレベルの模擬試験④ 5 基礎的なレベルの模擬試験⑤ 6 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 7 基礎的なレベルの模擬試験⑦ 8 基礎的なレベルの模擬試験⑧ 9 基礎的なレベルの模擬試験⑨ 10 基礎的なレベルの模擬試験⑩ 11 基礎的なレベルの模擬試験⑪ 12 基礎的なレベルの模擬試験⑫ 13 基礎的なレベルの模擬試験⑬ 14 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑭ 15 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑮ 16 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑯ 17 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑰ 18 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑱ 19 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑲ 20 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験⑳ 21 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉑ 22 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉒ 23 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉓ 24 基礎的なレベル（一部応用レベルを含む）の模擬試験㉔
成績評価方法 （試験実施方法）	第1回から第19回までは模擬試験の取り組み姿勢、第20回から第24回までは模擬試験成績にて評価
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	直前答案練習 I			
実務家教員				
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択			
授業方法	演習			
授業時間	108時間（4単位）			
授業コマ数	54コマ（1コマ120分）			
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ			
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う			
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する			
教科書	模擬試験			
特記				
授業計画	1	国家公務員タイプの模擬試験①	31	地方公務員タイプの模擬試験③
	2	模擬試験①の解説	32	模擬試験③の解説
	3	国家公務員タイプの模擬試験②	33	地方公務員タイプの模擬試験④
	4	模擬試験②の解説	34	模擬試験④の解説
	5	国家公務員タイプの模擬試験③	35	地方公務員タイプの模擬試験⑤
	6	模擬試験③の解説	36	模擬試験⑤の解説
	7	国家公務員タイプの模擬試験④	37	地方公務員タイプの模擬試験⑥
	8	模擬試験④の解説	38	模擬試験⑥の解説
	9	国家公務員タイプの模擬試験⑤	39	地方公務員タイプの模擬試験⑦
	10	模擬試験⑤の解説	40	模擬試験⑦の解説
	11	国家公務員タイプの模擬試験⑥	41	地方公務員タイプの模擬試験⑧
	12	模擬試験⑥の解説	42	模擬試験⑧の解説
	13	国家公務員タイプの模擬試験⑦	43	地方公務員タイプの模擬試験⑨
	14	模擬試験⑦の解説	44	模擬試験⑨の解説
	15	国家公務員タイプの模擬試験⑧	45	地方公務員タイプの模擬試験⑩
	16	模擬試験⑧の解説	46	模擬試験⑩の解説
	17	国家公務員タイプの模擬試験⑨	47	地方公務員タイプの模擬試験⑪
	18	模擬試験⑨の解説	48	模擬試験⑪の解説
	19	国家公務員タイプの模擬試験⑩	49	地方公務員タイプの模擬試験⑫
	20	模擬試験⑩の解説	50	模擬試験⑫の解説
	21	国家公務員タイプの模擬試験⑪	51	地方公務員タイプの模擬試験⑬
	22	模擬試験⑪の解説	52	模擬試験⑬の解説
	23	国家公務員タイプの模擬試験⑫	53	地方公務員タイプの模擬試験⑭
	24	模擬試験⑫の解説	54	模擬試験⑭の解説
	25	国家公務員タイプの模擬試験⑬		
	26	模擬試験⑬の解説		
	27	地方公務員タイプの模擬試験①		
	28	模擬試験①の解説		
	29	地方公務員タイプの模擬試験②		
	30	模擬試験②の解説		
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価			
備考				

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	公務員時事対策																														
実務家教員																															
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）																														
履修年次	2年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間（1単位）																														
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）																														
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ																														
授業の進め方	重要な時事ワードを軸にその内容を解説し、問題演習まで行う																														
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>時事（政治①）</td></tr> <tr><td>2</td><td>時事（政治②）</td></tr> <tr><td>3</td><td>時事（政治③）</td></tr> <tr><td>4</td><td>時事（経済①）</td></tr> <tr><td>5</td><td>時事（経済②）</td></tr> <tr><td>6</td><td>時事（文化①）</td></tr> <tr><td>7</td><td>時事（文化②）</td></tr> <tr><td>8</td><td>時事（文化③）</td></tr> <tr><td>9</td><td>時事（科学①）</td></tr> <tr><td>10</td><td>時事（科学②）</td></tr> <tr><td>11</td><td>時事（科学③）</td></tr> <tr><td>12</td><td>時事（科学④）</td></tr> <tr><td>13</td><td>時事（科学⑤）</td></tr> <tr><td>14</td><td>時事（国際問題①）</td></tr> <tr><td>15</td><td>時事（国際問題②）</td></tr> </table>	1	時事（政治①）	2	時事（政治②）	3	時事（政治③）	4	時事（経済①）	5	時事（経済②）	6	時事（文化①）	7	時事（文化②）	8	時事（文化③）	9	時事（科学①）	10	時事（科学②）	11	時事（科学③）	12	時事（科学④）	13	時事（科学⑤）	14	時事（国際問題①）	15	時事（国際問題②）
1	時事（政治①）																														
2	時事（政治②）																														
3	時事（政治③）																														
4	時事（経済①）																														
5	時事（経済②）																														
6	時事（文化①）																														
7	時事（文化②）																														
8	時事（文化③）																														
9	時事（科学①）																														
10	時事（科学②）																														
11	時事（科学③）																														
12	時事（科学④）																														
13	時事（科学⑤）																														
14	時事（国際問題①）																														
15	時事（国際問題②）																														
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価																														
備考																															

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	40時間（2単位）
授業コマ数	20コマ（1コマ120分）
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習を繰り返す行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト・実戦問題集・模擬試験
特記	
授業計画	- 適性試験パターンⅠの解答方法 - 適性試験パターンⅠの練習 - 適性試験パターンⅡの解答方法 - 適性試験パターンⅡの練習 - 適性試験パターンⅢの解答方法 - 適性試験パターンⅢの練習 - 適性試験練習① - 適性試験練習② - 適性試験練習③ - 適性試験練習④ - 適性試験練習⑤ - 適性試験練習⑥ - 模擬試験（適性試験）① - 模擬試験（適性試験）② - 模擬試験（適性試験）③ - 模擬試験（適性試験）④ - 模擬試験（適性試験）⑤ - 模擬試験（適性試験）⑥ - 模擬試験（適性試験）⑦ - 模擬試験（適性試験）⑧
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

情報IT学科 授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	公務員教養論文対策
実務家教員	
学部・学科	情報IT学科（2年制昼間部）
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間（2単位）
授業コマ数	15コマ（1コマ120分）
授業概要	公務員教養論文試験対策のレクチャーおよび実践練習を行う
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う
達成目標	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別作文テーマの傾向 3 基本テーマによる論作文 4 添削および返却答案の修正 5 模範論作文の研究 6 論作文練習① 7 論作文練習② 8 論作文練習③ 9 論作文練習④ 10 論作文練習⑤ 11 論作文練習⑥ 12 論作文練習⑦ 13 論作文練習⑧ 14 論作文練習⑨ 15 論作文練習⑩
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100% 授業への参加姿勢、提出した論作文の完成度
備考	